

## 1年生 年間指導計画・評価の視点表

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<p>どうとくの がくしゅうが はじまるよ</p> <p>どうとくでは こんな がくしゅうをするよ</p>	適時	教材に示された絵や文章をもとに、友達と考えを交流することをとおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。		<p>*友達との対話をとおして、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。</p> <p>*友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。</p>	—
<p>1 がっこう だいすき</p> <p>「学校は楽しいね」</p> <p>【C よりよい学校生活、集団生活の充実】</p>	1	学校生活について考えることをとおして、学校や学級・友達に関するさまざまなことに気づき、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする心情を育てる。	<p>○学校で何をしている時が楽しいですか。</p> <p>○もし、この絵の中に自分がいるとしたら、どこにいるでしょうか。</p> <p>☆みんな、にこにこ顔ですが、それはどうしてでしょう。</p> <p>○にこにこ顔になれない時は、どんな時でしょうか。</p> <p>○みんなが、これからにこにこ顔で過ごしていくために大切なことは、なんですか。</p>	<p>*友達の考え方にふれながら、自分の生活経験をもとに、よりよい学校生活や集団生活を送っていくために必要なことについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>*よりよい学校生活や集団生活を送るために必要なことについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	生活、学級活動
<p>2 たのしい ことが いっぱい</p> <p>「にこにこ顔で」</p> <p>【C よりよい学校生活、集団生活の充実】</p>	1	教師や友達などの多くの人の関わりについて考えることをとおして、学校や学級・友達に対する理解を深め、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする心情を育てる。	<p>○これからの学校生活で楽しみなことは、なんですか。</p> <p>○みんな、にこにこ顔ですが、それはどうしてでしょう。</p> <p>☆みんなが、これからにこにこ顔でいるために大切なことは、なんですか。</p>	<p>*友達の考えにふれ、よりよい学校生活や集団生活について、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>*よりよい学校生活や集団生活を送っていくために必要なことについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	生活、学級活動
<p>3 あいさつの ことば</p> <p>「いろいろな挨拶」</p> <p>【B 礼儀】</p>	1	相手にどのような言葉をかけたり、どのような態度で接したりすればよいか考えることをとおして、挨拶の大切さに気づき、すすんで気持ちのよい挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。	<p>○みなさんは、どのような挨拶をしていますか。その時に、何と言いますか。</p> <p>○教科書の挿絵の場面で、どんな言葉を言いますか。</p> <p>○校長先生に挨拶したのに、挨拶を返してくれなかったとします。その時に、どのような気持ちになりますか。</p> <p>☆挨拶をした時、どのような気持ちになりますか。</p> <p>○あなたは、これからどのような挨拶をすることを心がけて、生活していきますか。</p>	<p>*挨拶をすることの大切さに気づき、気持ちのよい挨拶をするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>*挨拶をする時に大切なことに気づき、それぞれの場面でのふるまい方について、自分との関わりで考えることができているか。</p>	生活、学級活動

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>4 きもちのよ いせいかつ</b>  「私の一日」  【A 節度, 節制】	1	自分の一日について考 えることをとおして、 時間を守ったり、身の まわりを整えたりする ことの大切さに気づ き、すすんで規則正し い生活を送ろうとする 実践意欲と態度を育て る。	○朝、家を出る時に、時計を見ますか。 ○男の子は、家でどんなことをしていますか。もしも、これらのことを しなかったら、どんなことになるでしょうか。 ☆男の子のようにきちんとした生活をする、どのようないいことが ありますか。	*時間を守ることや、身のまわりを整理・整頓することの 大切さについて、多面的・多角的に考えることができ ているか。 *基本的な生活習慣を身につけることで、快適な毎日が過 ごせることに気づき、これからの生活について、自分と の関わりで考えることができているか。	生活
<b>5 ものやおか ねをたいせつ に</b>  「大切に使う」  【A 節度, 節制】	1	大切にされていない物 やお金はどう思ってい るのかについて考える ことをとおして、物や お金の役割に気づき、 それらを大切に使い、 身のまわりの物を整 理・整頓しようとする 実践意欲と態度を育て る。	○みんなの机の上は、どうですか。 ○絵の中の物やお金は、どう思っているでしょう。 ☆大切にされていない物やお金は、どう思っているでしょう。	*物やお金を大切に扱うことや、身のまわりを整理・整頓 することの大切さについて、多面的・多角的に考えるこ とができているか。 *物やお金を大切にすることで、快適な毎日が過ごせるこ とに気づき、これからの生活について、自分との関わり で考えることができているか。	生活
<b>6 かぼちやの つる</b>  「わがままをしない で」  【A 節度, 節制】	1	かぼちやがしたこと の困ったところはどこ か、また、どうすれば よかったかについて考 えることをとおして、 わがままや自分勝手な 行動をしないで、思慮 深く考え、節度ある生 活を送ろうとする判断 力を育てる。	○つるを伸ばしたかぼちやは、どうなっていくのでしょうか。 <u>かんがえよう</u> ○涙を流した時、かぼちやはどんな気持ちだったでしょう。 ☆どうすればよかったか、かぼちやに教えてあげましょう。 <u>ふかめよう</u> ○かぼちやからどんなことを学びましたか。みんなで話し合ってみま しょう。	*わがままや自分勝手な行動が及ぼす影響や、どうすれば 思慮深く、節度をもって行動できるかについて、多面的・ 多角的に考えることができているか。 *自分も周囲の人も快適な気持ちにするための行動や考 えについて、自分との関わりで考えることができている か。	生活

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>7 くまさんの おちゃかい</b>  「いつも素直に」  【A 正直, 誠実】	1	さるさんの行動について考えることをとおして、うそやごまかしをせず、素直に謝ることの大切さに気づき、うそやごまかしのない明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	○さるさんは、どうするのでしょうか。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">かんがえよう</span> ○紙いっばいに絵を描いた時、さるさんは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆ <b>下を向いたさるさんは、どんなことを思いましたか。</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">やってみよう</span> ○最後の場面を、くまさん、きつねさん、さるさんの役になって、3人で演じてみましょう。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ふかめよう</span> ○さるさんに、どんなことを伝えたいですか。	*友達の考えにふれ、うそやごまかし、いけないことをしたときにどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *うそやごまかしをせず、素直に謝ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	図画工作, 情報モラル教育
【拡大導入】 ● <b>いま がんばっていることはなんだろう</b>	適時	自分が今、がんばっていることを考えることをとおして、自分ができることについて気づき、すすんで仕事や勉強をしようとする意識を高める。	○今がんばっていることは、どんなことですか。 ○そのことをやった時、どんな気持ちになりますか。	—	学級活動
<b>8 お風呂ばそうじ</b>  「自分の仕事」  【A 希望と勇氣, 努力と強い意志】	1	お風呂場掃除に対するあきらの姿勢について考えることをとおして、自分のやるべき仕事や勉強などに気づき、それらをすすんで行おうとする判断力を育てる。	○みんなは、学校や家でどんな仕事をしていますか。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">かんがえよう</span> ○お風呂場掃除を褒められた時、あきらは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆ <b>どうしてあきらは、お風呂場掃除を続けられるのでしょうか。</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ふかめよう</span> ○これから自分の仕事をどのような気持ちでやっていきたいですか。	*友達の考えにふれ、自分のやるべき仕事や勉強を続けられる理由について、多面的・多角的に考えることができているか。 *やるべき仕事や勉強の大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
<b>9 おじいちゃんだいすき</b>  「家族のために」  【C 家族愛, 家庭生活の充実】	1	まひろとおじいちゃんの手紙を介した心の交流について考えることをとおして、家族から大切に育てられていることに気づき、家族や親族のためにすすんで役に立とうとする実践意欲と態度を育てる。	○おうちの人は、どんなことをしてくれていますか。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">かんがえよう</span> ○まひろは、どんな気持ちで手紙を書いたのでしょうか。 ☆ <b>おじいちゃんに会えた時、まひろは、どんな気持ちだったでしょう。</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ふかめよう</span> ○家族のためにがんばりたいことを考えてみましょう。	*主人公に自分を投影する中で、家族とのつながりや家族のよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *家族の大切さを実感し、家族のためにできることについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語, 生活

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
10 いっしょにかえろう 「友達と仲よく」 【B 友情, 信頼】	1	「わたし」となっちゃんの行動について考えることをとおして、友達に対する理解を深め、友達を大切にしようとする心情を育てる。	○仲のよい友達がいると、どんな気持ちになりますか。 かんがえよう ○「わたし」は、どんな気持ちから、「ともだちっていいな。」と思ったのでしょうか。 ☆「ともだちっていいな。」と思ったことは、ありますか。それは、どんな時ですか。 ふかめよう ○友達ともっと仲よくなるために、みなさんは、どのようなことをしていきたいと思いますか。	*友達と仲よくすることに対するさまざまな考えにふれ、友達を助けたり、友達から助けられたりした時の心地よさについて、多面的・多角的に考えているか。 *登場人物をとおして、友達と仲よくすることに対する考えを深め、友達の大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
11 なかなおり 「素直な気持ちで」 【B 友情, 信頼】	1	友達とのやりとりを体験的に学ぶことをとおして、素直に謝ることの大切さに気づき、友達とよりよい人間関係を築こうとする判断力を育てる。	○友達と仲よくするために大切なことは、为什么呢。 やってみよう① ○「ぼく」は、なんと言って謝ったのでしょうか。 やってみよう② ○二度めには、なんと言って謝ったのでしょうか。 やってみよう③ ○「ぼく」とたかちゃんになって、仲直りをする場面をやってみましょう。 ○仲直りをする場面をやってみて、どんな気持ちになりましたか。	*素直に謝ったり、友達と仲よくしたりすることの大切さについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができているか。 *登場人物をとおして、相手の立場や状況を踏まえて素直に謝ったり、友達と仲よくしたりすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	—
12 ハムスターの赤ちゃん 「生命がもつ力」 【D 生命の尊さ】	1	ハムスターの赤ちゃんの成長する様子について考えることをとおして、生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。	○おうちで、動物を飼っていますか。 かんがえよう ○生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんをどう思いますか。 ☆赤ちゃんには、どんな力が詰まっているのでしょうか。 ふかめよう ○これから生き物とどのように関わっていきたいですか。	*生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、どのようにすることが生命を大切にすることなのかについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *どんな小さな生き物でも、生きる力が備わっていることに気づき、生命を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
13 いのちのはじまり 「命のつながり」 【D 生命の尊さ】	1	おへその役割について考えることをとおして、生命の尊さや、生きていることのすばらしさに気づき、受け継がれた生命を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○どうしておへそがあるのか、考えてみましょう。 かんがえよう ☆おへその役割についての話を聞いて、命について考えたことや感じたことを話し合しましょう。 ふかめよう ○みんなが、お母さんのお腹の中にいた時や生まれた時の話を、家の人に聞いてみましょう。	*体験活動や話し合い活動などとおして、おへその役割から生命のつながりについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *「生命は受け継がれている」ことへの気づきをもとに、生命の大切さやすばらしさについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
14 生きている じぶん 「生きているあかし」 【D 生命の尊さ】	1	心臓の鼓動や体温を感じるなど、生きていることについて考えることをとおして、生命の尊さや、生きていることの意味に気づき、生命を大切にしようとする心情を育てる。	○生きているからできることを発表してみましょう。 かんがえよう ○生きているからできることとして、どんなことがありますか。 ☆生きている自分を優しく触ってみましょう。どんなことが、わかりましたか。 ○触った感想を書きましょう。 ふかめよう ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	*体験活動と話し合い活動をとおして、生命の尊さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *心臓の鼓動や体温などを「生きているあかし」として実感することで、生命の大切さやすばらしさについて、自分との関わりで考えることができていますか。	生活
15 たのしかった ハイキング 「自然の中で」 【D 自然愛護】	1	身近な自然について考えることをとおして、自然のよさや不思議さに対する理解を深め、自然に親しみ、動植物を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○自然の中で、遊んだことはありますか。 かんがえよう ○木の幹に耳を当てたり、落ち葉の布団に入ったりした時、「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。 ☆自然のどんなところがよいか、話し合ってみましょう。 ふかめよう ○自分だったら、自然の中でどんな遊びをしたいですか。	*自分の経験を振り返りながら、友達の考えにふれ、自然のもつ不思議さや生命力などについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *自然とともに生きていることに気づき、自然に親しむことについて、自分との関わりで考えることができていますか。	生活
[拡大導入] ●学校にあるきまりについて かんがえよう	適時	身のまわりにあるいろいろなきまりについて考えることをとおして、きまりがあることの大切さに気づき、きまりの意義を考えようとする意識を高める。	○みなさんの身のまわりには、どのようなきまりがありますか。 ○どうして、それらのきまりがあるのか、考えてみましょう。	—	法教育
16 きいろいベンチ 「きまりを守って」 【C 規則の尊重】	1	たかしさんとてつおさんの行動について考えることをとおして、みんなで使う物の大切さに気づき、約束やきまりを守るよさや、みんなが使う物を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○約束やきまりは、どうしてあるのでしょうか。 かんがえよう ○はっとして顔を見合わせた時、二人はどんな気持ちだったでしょう。 ☆二人がしたことの、困ったところは、どんなところでしょう。また、二人は、どうすればよかったのでしょうか。 ふかめよう ○みんなが気持ちよく過ごすためには、どのようなことに気をつけたらよいでしょう。	*友達の考えにふれ、登場人物の問題点から、みんなが使う物を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 *約束やきまりを守って、みんなが使う物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができていますか。	法教育

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>17 ダメ!</b>  「勇気を出して」  【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】	1	くまくんに対するりすくんの気持ちや行動について考えることをとおして、よいと思うことは勇気をもって行動することの大切さに気づき、よいことと悪いことの区別をして、よいと思うことを行おうとする実践意欲と態度を育てる。	○嫌だな、やめてほしいなど思ったことはありますか。 <u>かんがえよう</u> ○くまくんと一緒にいちごを食べた時、りすくんは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆りすくんは、どうしてくまくんに「あやまって!」と言えたのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○今まで、勇気を出してきちんと言えたことは、ありますか。その時、どんな気持ちになりましたか。	* 友達の考えにふれ、勇気をもって正しいと思う行動をすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。 * どんな状況でも正しいと思う行動をすすんで行うことの大切さや難しさについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
<b>18 なんていったらよいのかな</b>  「よいと思うことをすすんで」  【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】	1	いろいろな場面における言動を考えたり、やってみたりと、体験的に学ぶことをとおして、どのような行動をすべきか考え、よいと思うことをすすんで行い、友達に対してはたらきかけようとする判断力を育てる。	○よいことをするためには、何が大切でしょう。 <u>やってみよう①</u> ○登校時に横断歩道で挨拶をする場面で、なんと行ったらよいでしょう。 <u>やってみよう②</u> ○廊下を走る友達とぶつかりそうになった場面で、なんと行ったらよいでしょう。 <u>やってみよう③</u> ○ぶらんこの番を友達に譲っている場面で、なんと行ったらよいでしょう。 <u>やってみよう④</u> ○空き缶をポイ捨てしている友達を見た場面で、なんと行ったらよいでしょう。  ○どんなことを考えて、言いましたか。	* さまざまな場面にふさわしい言動をとることについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができるか。 * モラル場面において、よいことと悪いことの区別をし、状況に合わせた行動をしようとするについて、自分との関わりで考えることができるか。	安全教育
<b>19 くりのみ</b>  「相手を思いやり」  【B 親切, 思いやり】	1	きつねとうさぎの行動について考えることをとおして、自分だけでなく友達の立場にも気づき、互いに助け合おうとする心情を育てる。	○他の人のことを考えて、何かをしたことはありますか。 <u>かんがえよう</u> ○きつねが涙を落としたのは、どうしてでしょう。 ☆このあと、きつねはどうしたらいいでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○うさぎのように、困っている人のことを考えることができますか。どんなことが、できるとよいのでしょうか。	* 友達の考えにふれ、思いやりのある行動について、多面的・多角的に考えることができるか。 * 相手のことを考えて、思いやりの心をもって行動することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	-

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>20 はしの 上のおおかみ</b>  「温かい心で親切に」  【B 親切, 思いやり】	1	おおかみの行動について考えたり、演じてみたりすることをとおして、優しい気持ちをもって、すすんで親切な行動をしようとする心情を育てる。	○親切にしたり、親切にされたりすると、どんな気持ちになりますか。 <u>かんがえよう</u> ○くまの後ろ姿をいつまでも見ていたおおかみは、心の中でなんとなぶやいたでしょう。 ☆ <b>どうしておおかみは、前よりずっといい気持ちになったのでしょうか。</b> <u>やってみよう</u> ○一本橋の上で起こったことを、おおかみ、うさぎ、くまの役になって、3人で演じてみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○これから周りの人と、どのように付き合っていきたいですか。	*役割演技をつうじて、友達のとえ方ふれながら、思いやりの心もち、親切に行動することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *自分の生活経験をもとに、思いやりの心もち、親切に行動することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	—
<b>21 ねずみくんのきもち</b>  「相手のことを思っ」  【B 親切, 思いやり】	1	ねずみくんとふくろうさんの会話について考えることをとおして、優しい気持ちをもって、すすんで親切な行動をしようとする実践意欲と態度を育てる。	○いちばん大切なものとは、どんなものでしょう。 <u>かんがえよう</u> ○ふくろうさんに会って話を聞いたあとに、ねずみくんは、どんなことを思ったでしょう。 ☆ <b>みんなは、ねこくんにどんなことを言いたいですか。</b> <u>ふかめよう</u> ○相手のことを思うことが大切なのは、なぜでしょう。みんなで話し合ってみましょう。	*話し合いをつうじて、友達のとえ方ふれながら、思いやりの心もち行動することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *自分の生活経験をもとに、相手を思いやることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
<b>22 おとうさんありがとう</b>  「ありがとうの気持ち」  【B 感謝】	1	仕事が忙しい中でも、具合が悪くなったわたしの世話をしてくれるお父さんに対する気持ちを考えることをとおして、日頃お世話になっている人々を尊敬し、感謝の気持ちを表そうとする実践意欲と態度を育てる。	○いつも、どんな人にお世話になっていますか。 <u>かんがえよう</u> ○お父さんが手を握っていてくれた間、「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。 ☆ <b>朝ごはんの支度をしているお父さんを見て、「わたし」は、どんな思いになったでしょう。</b> <u>ふかめよう</u> ○家の中やクラスの中で、「ありがとう」を見つけて、みんなで発表しましょう。	*友達のとえにふれ、日頃お世話になっている人々に対して尊敬と感謝する心もちこと大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *日頃お世話になっている人々に対して、尊敬し、感謝する気持ちもちことについて、自分との関わりで考えることができるか。	社会参画教育

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
23 わたしのよ いところ  「よいところ見つけ」  【A 個性の伸長】	1	友達や自分のよいところについて考えることをとおして、友達や自分に対する理解を深め、自分のよさを実感し、自分の長所を伸ばそうとする心情を育てる。	○友達のよいところは、どこでしょう。 かんがえよう ○みなさんの周りには、どんな素敵な友達がありますか。 ☆自分のよいところは、どんなところでしょう。 ふかめよう ○いろいろな友達が、クラスにいるよさはなんですか。	*友達との関わりをとおして、自分が好きなことや得意なことから、自分の特徴について、多面的・多角的に考えることができているか。 *友達との関わりの中で、自分の特徴やよさを確かめ、それらを伸ばそうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動
24 すきなもの を見つけよう ——澤 穂希 ——  「夢に向かって」  【A 個性の伸長】	1	澤選手のメッセージについて考えることをとおして、自分の夢や長所に気づき、積極的に自分の長所を伸ばそうとする実践意欲と態度を育てる。	○澤選手が、がんばれた理由はなんでしょう。 かんがえよう ○初めてボールを蹴った時、澤選手は、どんな気持ちだったでしょう。 ☆澤選手が、世界で一番になる夢をかなえることができたのはどうしてでしょう。 ふかめよう ○みなさんの好きなものや得意なことは、どんなことですか。	*澤選手のメッセージや友達の考えにふれ、自分の好きなことや得意なことを続けていくために必要なことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *自分の好きなことや得意なことを続けていくことの大切さを理解し、将来の夢や長所を伸ばすことについて、自分との関わりで考えることができているか。	キャリア教育
25 森のゆうび んやさん  「働く喜び」  【C 勤労、公共の 精神】	1	働くくまさんの姿について考えることをとおして、相手から喜ばれたり感謝されたりすることが働く喜びにつながることに気づき、すすんでみんなの役に立とうとする心情を育てる。	○みんなは、学校や家でどんな仕事をしていますか。 かんがえよう ○くまさんは、どんな気持ちで雪の日でも休まずに郵便を届けるのでしょうか。 ☆手紙を読んだ時、くまさんはどんな気持ちだったでしょう。 ふかめよう ○働くことのよさとは、どんなことでしょうか。	*友達の考えにふれ、働くことのよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *登場人物の気持ちをつうじて、働くことのよさを理解し、みんなのためにできることについて、自分との関わりで考えることができているか。	キャリア教育
26 こくばんとう ばん  「みんなの役に立ちたい」  【C 勤労、公共の 精神】	1	「わたし」の迷いや行動について考えることをとおして、責任をもって働くことのよさに気づき、自分もすすんで働こうとする実践意欲と態度を育てる。	○クラスの中で、自分ががんばっていることは、なんですか。 かんがえよう ○あおいさんに、「こくばんとうばんがんばろうね!」と言われた時、「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。 ☆先生に黒板のことを褒められた時、「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。 ふかめよう ○これから、どんな気持ちで仕事をしていきたいですか。 つなげよう ○やってみたい当番はありますか。また、どのようにやりたいと思いますか。	*最後まで責任をもって働くことが、相手や一緒に働く仲間にとどのような影響を与えるかということについて、多面的・多角的に考えることができているか。 *働くことのよさを理解し、みんなのためにすすんで働くことについて、自分との関わりで考えることができているか。	当番活動、キャリア教育

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>27 みんなが えがおに</b>  「うれしくなる言葉」  【C 公正, 公平, 社会正義】	1	うれしくなる言葉や悲しくなる言葉について考えることをとおして、言葉の大切さを理解し、相手が笑顔になるような言葉を使おうとする実践意欲と態度を育てる。	○いつもの生活で、どんな時に笑顔になったり、悲しくなったりしますか。 <u>かんがえよう</u> ○うれしくなる言葉を探してみましょう。 ☆ <b>みんなが笑顔になる言葉を使ってみましょう。</b> <u>ふかめよう</u> ○みんなが笑顔になるには、どんな言葉を使ったらよいでしょう。	*日常生活を振り返りながら、相手に言われてうれしい言葉のよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *相手に言われてうれしい言葉のよさに気づき、言葉の大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。	算数
<b>28 七つのほし</b>  「美しい心」  【D 感動, 畏敬の念】	1	女の子の行動について考えることをとおして、美しいものや清らかなものよさに気づき、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	○美しいと感じるものはありますか。 <u>かんがえよう</u> ○ひしゃくを年寄りに渡した時、女の子は、どのような気持ちだったでしょう。 ☆ <b>ひしゃくが変わっていったのは、どうしてでしょう。</b> <u>ふかめよう</u> ○美しい心とは、どんな心でしょう。	*美しいものや清らかなものについての友達の考えにふれ、心の美しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *美しいものや清らかなものよさに気づき、心の美しさについて、自分との関わりで考えることができるか。	国語
<b>29 日本のぎょうじ</b>  「楽しい行事」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	好きな行事やその理由について話し合う活動をおして、日本には季節ごとにさまざまな行事があることを知り、親しみをもつとともに、わが国や郷土を大切にしようとする心情を育てる。	○どの行事を知っていますか。 <u>かんがえよう</u> ○みなさんが住むところでは、どんな行事がありますか。 ☆ <b>みなさんが好きな行事は、なんですか。</b> <u>ふかめよう</u> ○日本の昔からある行事がなくならないようにするために、みんなは、どうしたいですか。 <u>つなげよう</u> ○七夕やひな祭りなど、その行事の時に歌う歌があります。行事の歌を歌ってみましょう。	*友達の考えにふれ、日本や地域の伝統的な行事のよさや大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *季節ごとのさまざまな行事を守り、親しみをもって生活することについて、自分との関わりで考えることができるか。	音楽, 伝統文化教育

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
<b>30 せかいの あ いさつ</b>  「世界の言葉で」  【C 国際理解, 国際親善】	1	世界のさまざまな国の挨拶について考えることをとおして, 挨拶の大切さに気づき, 挨拶によって, すずんで他国の人々とのコミュニケーションをとろうとする実践意欲と態度を育てる。	○世界の挨拶をしてみましょう。 <u>かんがえよう</u> ☆ <b>どんな国の「こんにちは」を知っていますか。</b> ○いろいろな国の「こんにちは」を一つ選んで, 友達と挨拶してみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○世界の国の人たちと友達になるには, どうしたらよいでしょうか。	*いろいろな国の言葉で挨拶する活動をつうじて, 世界の挨拶や文化について, 多面的・多角的に考えることができるか。 *世界にはいろいろな挨拶の言葉があることを知り, 他国の人々と交流することについて, 自分との関わりで考えることができるか。	国際理解教育
<b>31 光和小の さ くらの 木</b>  「楽しい学校」  【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	桜の木の下で一年間を過ごしたゆみこさんの生活について考えることをとおして, 楽しかったできごとや支えてくれた人に気づき, これからも楽しい学校生活を送っていこうとする実践意欲と態度を育てる。	○みなさんは, どんな気持ちで入学式を迎えましたか。 <u>かんがえよう</u> ○ゆみこさんが, 光和小のことが大好きなのはどうしてでしょう。 ○それぞれの季節で, 学校でどんな楽しいことやがんばったことがありましたか。 ☆ <b>学校生活で, これまでどんな人にも, お世話になりましたか。</b> <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことをまとめましょう。	*学校の人々に親しんで, 学級や学校の生活を楽しくすることの大切さについて, 多面的・多角的に考えることができるか。 *学校生活が多くの人に支えられていることを理解し, よりよい学校生活について, 自分との関わりで考えることができるか。	学校行事
<b>32 赤とんぼ</b>  「自然とふれ合う」  【D 自然愛護】	1	逃がした赤とんぼが夕焼け空に吸い込まれるように飛んでいくのを見つめる「ぼく」の気持ちを考えることをとおして, 身近な自然に親しみ, 自然や動植物を守ろうとする心情を育てる。	○みんなは, 赤とんぼを捕まえたことがありますか。 <u>かんがえよう</u> ○どうして「ぼく」は, つかまえた赤とんぼを「学校のともだちに見せてあげるんだ。」と言ったのでしょうか。 ○おじいちゃんに, 赤とんぼが「家に帰るまでには, 死んでしまう」と教えられた「ぼく」は, どのように思っていたのでしょうか。 ☆ <b>赤とんぼを逃がしながら, 「ぼく」は, どんなことを考えていたのでしょうか。</b> <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことをまとめましょう。	*友達の考えにふれ, 自然の中でみられるさまざまな美しさについて, 多面的・多角的に考えることができるか。 *身近な自然に親しみ, 自然や生き物を大切にしようすることについて, 自分との関わりで考えることができるか。	—

教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
33 見上げてみ よう よるの 空  「すがすがしい心」  【D 感動, 畏敬の 念】	1	美しい夜空について考 えることをとおして, すがすがしい心のあり 方に気づき, 自然の美 しさに感動するととも に, 美しいものを大切 にしようとする実践意 欲と態度を育てる。	○夜の空を見上げたことがありますか。 <u>かんがえよう</u> ○たくさん星が輝く空を見上げて, みなさんは, 自分の願いをどのよ うに言ってみますか。 ○夜ではなく, 朝や昼, 夕方の空を見上げてなにか感じたことはありませんか。 ☆今までに, <b>きれいだな</b> と思ったり, <b>感じたりしたことは, ありませ か。</b> <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことや感じたことをまとめましょう。	* 友達の考えにふれ, 自然の中で見られる美しさについ て, 多面的・多角的に考えることができているか。 * さまざまな美を感じる心に気づき, 美しいものに感動す ることについて, 自分との関わりで考えることができて いるか。	—
34 がんばれま ごべえ  「ふるさとを大切 に」  【C 伝統と文化の 尊重, 国や郷土を愛 する態度】	1	力いっぱい闘うまごべ えの姿について考える ことをとおして, 地域 の伝統行事のよさや楽 しさに気づき, 自分た ちの郷土や地域の行事 を守り, すずんで参加 しようとする心情を育 てる。	○今までに, 自分が住んでいるところなどで行われているお祭りなど の行事に参加したことは, ありますか。 <u>かんがえよう</u> ○「ぼく」は, まごべえにどんなことを話しているでしょうか。 ○「ぼく」や他の町のお客さんは, 応援している時, どんな気持ちでし ょう。 ☆まごべえに大きな拍手が送られた時に, 「ぼく」は, <b>どんな気分にな ったでしょう。</b> <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことをまとめましょう。	* 友達の考えにふれ, 地域の行事に親しむよさや楽しさに ついて, 多面的・多角的に考えることができているか。 * 主人公の立場に共感しながら, 地域の行事のよさや楽し さについて, 自分との関わりで考えることができている か。	地域の行事
学びの きろく	適時	長期休暇前や学期末に道徳の授業を振り返り, 自分の成長を捉えさせる。		* 友達の考えを聞いたり, 自分にあてはまると思ったりし たことなどから心に残った話を選び, 道徳の学習を振り 返りながら, 選んだ理由を考えることができているか。	—
一年かんの どう とくの 学しゅう を ふりかえろう	適時	学年末に一年間の道徳の授業を振り返り, 自分の成長を捉えさせる。		* いちばん大切だと思った話と選んだ理由, 一年間の道徳 の学習でがんばれたこと, 2年生の道徳の学習でがんば りたいことについて, 一年間の道徳の学習を振り返りな がら, 自分の考えをまとめることができているか。	—
【しりょう】 みに つけよう れいぎ・マナー	適時	礼儀正しいお辞儀の仕方やよい姿勢, 学校や家でのマナーなどを知るとともに, なぜ礼儀正しくすることやマナーを守ることが大切なのかについて考えることをとおして, 日常生活のさまざまな場面で礼儀正しくふるまおうとしたり, マナーをすすんで守ったりしようとする実践意欲と態度を育てる。			